

第7回 大阪市立大学都市防災研究シンポジウム 開催案内

主催:大阪市立大学都市防災教育研究センター

大阪市立大学では、東日本大震災後、全学の研究組織が参画して都市防災研究に取り組んできました。本学における都市防災に関する研究知を集結するとともに、更なるシナジー効果の発現を目的として、第7回大阪市立大学都市防災研究シンポジウムを、下記の要領で開催いたします。奮って、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、感染症の状況を考慮して、会場と Zoom による遠隔とのハイブリッド形態で開催する予定です。会場でのご参加には限りがありますので、事前にお申し込みが必要です。申し込みいただいた方で、Zoom による参加をご希望の方には、後日、Zoom のアドレスをご案内いたします。申込時に、メールアドレスをご教示くださいますよう、お願い申し上げます。

記

日 時

2020年11月3日(火) 13時30分～16時35分

場 所

大阪市立大学工学部中講義室 + オンライン(Zoom)

- 参加ご希望の方は、下記までメールでお申し込みください。
ご希望の参加方法(会場 or Zoom)とメールアドレスを必ず明記してください。
オンラインでの参加を申し込みいただいた方には、後日、URL 等をお知らせします。

プログラム

13:30～13:35	開会挨拶	都市防災教育研究センター所長	三田村宗樹
13:35～16:30	研究発表		
16:30～16:35	閉会挨拶	都市防災教育研究センター副所長	佐伯 大輔

参加費

シンポジウム : 無料

※ 本シンポジウムはセコム科学技術振興財団の助成を受けて開催いたします。



参加申し込み、および、問い合わせ先

大阪市立大学都市防災教育研究センター 事務局

office@cerd.osaka-cu.ac.jp

第7回 大阪市立大学都市防災研究シンポジウム プログラム

13:30～13:35	開会挨拶 三田村 宗樹 (都市防災教育研究センター所長)
13:35～	UAV 搭載レーザ測量による植生密集斜面の可視化 原口 強 (理学研究科)・吉田翔太((株)大翔)・野並昌稔(SD 公法研究会)・ 山川道明(TP ホールディングス(株))・今野哲嗣((株)STORY)
13:55～	着衣が水中歩行時の運動生理に及ぼす影響に関する基礎的研究 今井大喜(都市健康・スポーツ研究センター)・横山久代(都市健康・スポーツ研究センター)・ 渡辺一志(都市健康・スポーツ研究センター)・荻田 亮(都市健康・スポーツ研究センター)・ 岡崎 和伸(都市健康・スポーツ研究センター)・鈴木雄太(都市健康・スポーツ研究センター)・ 生田 英輔(生活科学研究科)
14:15～	台風時期の予測精度の傾向把握についての基礎的検討 —2019年高解像度降水ノウキャストデータを基に— 中條壮大(工学研究科)・岩田鈴花(堺市)
14:35～	2018 年台風第 21 号による被害と災害対策の地域比較 二宮佳一(生活科学研究科)・生田英輔(生活科学研究科)・中條壮大(工学研究科)・ 三田村宗樹(理学研究科)・重松孝昌(工学研究科)・佐伯大輔(文学研究科)・ 渡辺一志(都市健康・スポーツ研究センター)・河本ゆう子(都市防災教育研究センター)
	休憩
15:10～	熊本地震に伴う巨大な湖成層ブロックの水平すべり 原口 強 (理学研究科)・林 久夫(ジオックスコンサルタント株式会社)
15:30～	遅延割引と防災行動の関係に関する予備的研究(2)：遅延表現における「～後」と「～以内」の比較 佐伯大輔(文学研究科)・中村 敏(文学研究科)・片山 綾(都市防災教育研究センター)
15:50～	災害時の外国人旅行者への対応体験ゲームの開発 生田英輔 (生活科学研究科)・宮崎千紗(生活科学研究科)・ 米田亜希(ミナミまち育てネットワーク)・小島一哉(大阪ガス株式会社)・ 野村恭代(生活科学研究科)
16:10～	大阪・ミナミ地区における災害時のインバウンド対応についての調査 米田亜希(ミナミまち育てネットワーク)・宮崎千紗(生活科学研究科)・ 生田英輔(生活科学研究科)・小島一哉(大阪ガス株式会社)・野村恭代(生活科学研究科)
16:30～16:35	閉会挨拶 佐伯 大輔 (都市防災教育研究センター副所長)

※ 講演時間 15 分、質疑 5 分です。



2030年に向けて
 世界が合意した
 「持続可能な開発目標」です